

議会のまど

子育て世代に対する 大胆な支援策が必要



やまぐちともたか
山口智生 さん
(上平笠)

お年寄りの福祉は日本全体の問題として取り組んでいますが、子育て世代に対する支援はまだまだ足りない気がします。お年寄りを支える上でも、次代を担う子育て世代を増やすための大胆な支援策がこれから八幡平市が自治体として生き残るには必要だと思います。

議員の皆さんには、若い世代が集まるような場への案内が来たときには積極的に顔を出してもらいたいです。また、議会としても若い人の意見を聞くような交流の機会を設けて、市政に反映させてほしいですね。

八

幡平市では、雪が降ったときの樹木の倒木が問題だと思えます。道路沿いだけでなく、住宅に隣接した危険な樹木は伐採したり、所有者に伐採を促す指導をお願いします。(松尾寄木・40歳男性)

小

規模校にはメリットもデメリットもあります。学校統合では、子どもたちのために最も良い選択ができるかが大切だと思います。(柏台・39歳女性)

山

の日という祝日が増えるのを「ギカイのひろば」を読んで初めて知りました。(平館・51歳女性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

希

望郷いわて国体冬季大会スキー競技会では永井健弘選手の活躍がとても楽しみです。(叭田・73歳女性)

国

道282号竜ヶ森地区スノーシェルター内の道路を整備してもらいたいです。(川原・57歳女性)

八

幡平市は資源に恵まれているのに活用されていません。広くアイデアを求めて道を開いてはどうでしょうか。(松尾寄木・67歳女性)

市

民との触れ合いなども掲載すれば、「ギカイのひろば」が身近に感じると思えます。(松尾・47歳女性)

今回の表紙

平成27年第4回定例会
傍聴者数

61人



安代中学校3年
滝沢日菜 選手

たきさわ・ひな

昨年度の全国中学校スキー大会(全中)・クロスカントリ―女子クラシカルで7位に入賞した滝沢選手。1月10日から13日までに行われた県中学校大会では2年連続でクラシカルとフリーの2冠を達成した。「地域の人たちからも声援をもらっている。今シーズンは全中で2種目とも入賞して、地元国体に出場したい」と意欲を燃やした。(取材日：1月12日)

※はちまんたい議会だより「ギカイのひろば」No.42(平成28年2月4日発行)の印刷経費は1部40.64円(税抜)、発行部数は9,750部です。

